

本の学校連続講座 第9回

「下北沢『B&B』が目指す新しい“街の本屋”のかたち」

講師：嶋浩一郎/内沼晋太郎 司会：星野渉(文化通信社取締役編集長)

◆日時：2013年2月21日(木)18:30~20:30(受付:18:15~)

◆会場：岩波セミナールーム(東京/神保町・岩波ブックセンター信山社3F)

◆参加料：5,000円(税込)※当日・現金精算のみ

◆講演内容

東京・下北沢に2012年にオープンした「B&B」は、博報堂ケトルの嶋浩一郎氏とブックコーディネーターの内沼晋太郎氏が共同で立ち上げた新しい“街の本屋”だ。毎晩欠かさず開催されるイベント、店内でビールを飲みながら本が選べる、「文脈棚」の考え方に基づいた独創的な品揃え・・・と、既存の書店の概念からは考えつかないような取り組みの数々が、多くの注目を集めている。本講座では、B&Bのコンセプトから品揃えなどの手法、書店を経営してみて改めてわかった新刊市場の現状や課題など、メディアに出ない情報まで含めてお話いただく。

◆講師略歴

嶋浩一郎：1968年生まれ。上智大学法学部卒。1993年博報堂入社。2006年既存の広告手法にとらわれない課題解決を目指し、博報堂ケトルを設立。「本屋大賞」の立ち上げや、カルチャー誌『ケトル』(太田出版)の編集長など、出版や雑誌に関わる多数の企画に携わる。

内沼晋太郎：1980年生まれ。一橋大学商学部卒。ブック・コーディネーターとして、書籍売り場やライブラリのプロデュース、本にまつわるプロジェクト企画や作品制作、書店や出版社のコンサルティングなどを手がける。著書に『本の未来をつくる仕事/仕事の未来をつくる本』(朝日新聞出版)ほか。

「本の学校連続講座」とは？ さまざまな形で活躍する「書店人」に仕事への姿勢やノウハウを開示してもらい、今後の書店人育成に何が必要かを探るセミナー企画。2011年より年数回のペースで開催されています。

◆お申込み方法

①「本の学校」Webサイトからのお申込み <http://www.honnogakko.or.jp>

②事務局宛にメール：info@honnogakko.or.jp ③事務局宛にFax：0859-31-9231

※②③でお申し込みの方は、以下の情報を忘れずにご記入ください

お名前		ご所属	
メールアドレス		電話番号	
※講座終了後、講師を交えた懇親会を予定しています。 ご希望の方にはご案内をメールにてお送りします		懇親会のご案内を	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない

特定非営利活動法人 本の学校 <http://www.honnogakko.or.jp>

TEL:0859-31-5001 Fax:0859-31-9231 info@honnogakko.or.jp

〒683-0801 鳥取県米子市新開2丁目3番10号(本の学校事務局・郁文塾内)